

スピリチュアル物語

208話 by 魔女ともえ

この『スピリチュアル物語』は、BRIDGE USAさんよりお引越しました

魔女ともえ

ミステリースクールよりイニシエーションを受けた全米初の日本人魔女。チャネリング、白魔術、過去世リーディング、オーラ診断、浄化などを通じて、人々の幸せをサポート。ヘリと小型機のパイロット免許を持つユニーク魔女。

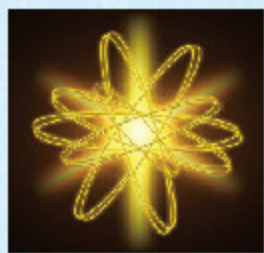
- Skypeセッション 1時間\$80 / 90分\$115
- メール相談 簡易コース\$15 / 通常コース\$40



「量子って…不思議な性質があるんですね…」
マジヨリアルルの言葉に
「結局どういうこと？」
ウィザットがポカンとした反応を見せた為にマグワートが再度口を開いた。「つまり…量子には不確定性…更には粒子と波動どちらの姿で存在するかは観測の有無によって左右される…という特性があるということじゃよ」「それと現実がどうのこうのっという関連は何だい？」
「量子によって現実が司られているとすれば…現実には確定しているものではなく、意識して観ることによって実体化するもの…と言え

るということじゃ」「ふん。今更だけど量子ってのは何だい？」
「人間を始めとした全ての生物、そしてこの世に存在する物質は原子という目には見えないもので構成されており、原子は電子や陽子、中性子、で成り立っていて、更に細かく見れば最終的には素粒子に行き着くらしいんじゃが、それらを総称して量子と言っておるんじゃ」「ということ…は素粒子が一番小さいということですか？」
「いや、今のところは素粒子はこれ以上分解出来ない最小単位とされてはおるが、更なる発見があるかも知れん。1897

年に電子が発見される迄は原子が一番小さいと考えられておった時代もあつたわけで…。その後原子核、陽子、中性子が発見され、1964年には素粒子の存在の可能性が示唆され、その5年後にそれが証明されたんじゃ。その内にまた新たな発見が無いとも言えんじゃろ」「この世は今迄の常識が日進月歩に塗り替えられていく可能性に満ちた世界…」「しかも目には見えないってのがロマンティックだよなあ…」



★これまでのお話(1~207話)は魔女ともえのwebで読むことができます。

www.majotomoe.com 3月22日号につづく